

熱闘運動会！

我々は炎熱地獄を乗り越えた

学校が一丸となって運動会を盛り上げました

学年優勝、おめでとう。14組、24組、32組

5月25日（土）朝から5月とは思えない高気温の中、運動会の本番の日を迎えました。当日は熱中症が心配されましたが、水分の補給をこまめにするなど、熱中症対策に十分注意をし、無事終えることができました。生徒の活躍によって暑さをふっとばす熱闘が繰り広げられました。

特に中学校生活最後の運動会になる3年生の意気込みは素晴らしく、やり抜こうという思いが競技中によく伝わってきました。その姿に台中生としての誇りと逞しさを感じることができました。

2年生も昨年とは違い、競技の中にゆとりを感じ、大いに楽しむ様子がうかがえ、次年度へつながるエネルギーとパワーを感じました。

最後に1年生は、入学したころのあどけなさを残し、初々しさが目立った運動会となりました。台中運動会の将来性を感じる活躍を見せました。

開会式の言葉の中で、わたくしは「台中らしい運動会」になることを期待しました。季節外れの高温の悪環境の中でしたが、期待通り、生徒も先生も一緒になって大いに楽しむことができた「台中らしい運動会」を実施することができました。競技ごとの生徒の表情には笑顔がいっぱいあって、勝っても負けてもお互いをたたえあうシーンがいくつもありました。運動会終了後、各クラスの通信を読ませていただきましたが、どのクラスも生徒の満足感いっぱいの記事が掲載されていました。保護者の皆様そして地域の皆様、最後まで応援ありがとうございました。



台中名物 3年生の「円陣」



2年生 「タイヤリレー」

実行委員長の言葉 3年3組 高塚空輝

1年生のみなさん、はじめは先輩に迷惑をかけまわいと不安いっぱいでしたが、大会を初々しく盛り上げてくれてありがとうございます。2年生のみなさん、昨年よりも応援する姿に団結力を感じました。来年は最上級生です。学校のリーダーとして大会を盛り上げてください。3年生のみなさん、今年も学級、学年そして先生方を含めてすべての仲間と盛り上がる事ができました。前日、僕は全校に「地域や保護者の方々に感動を与えられる運動会にしよう、特に入場行進を美しく見せよう」と投げかけました。全校のみんな、僕の提案を聞いてくれてありがとう。

地域・保護者のみなさんに僕たちの思いが伝わりましたか？僕たちは、今、運動会をやり抜いた気持ちでいっぱいです。最後まで応援ありがとうございました。

「感動・勇気・感謝・勇気」 みんなの運動会を総括しました。

①「感動」どの競技も生徒の笑顔でいっぱいでした。

競技中、「今」を楽しむ生徒の姿を随所に見ることができました。仲間とともに競技を楽しめた笑顔（感動）があふれていました。

②「勇気」生徒一人ひとりのパフォーマンスが次への活力となりました。

みんなの競技中のパフォーマンスや発した言葉が胸に刺さりました。特に3年生のパフォーマンスは1、2年生の心に響き、来年の運動会へつながる勇気となりました。

③「感謝」日頃、支えていただいている保護者、地域の方々に楽しんでもらえました。

開会式の実行委員長高塚君の「地域や保護者の方々に感動を与えられる運動会にしよう」という言葉に日頃の感謝の気持ちが表現されていました。

④「希望」みんなで楽しむことが素敵なことだと知ることができました。

みんなが一つになる喜びを共有できた運動会でした。次のステージに是非、この喜びを生かしてほしいと思いました。

次は中間テスト、

そして3年生は修学旅行です

楽しかった運動会はあっという間に過ぎてしまいみなさんには中間テスト（6月6日、7日）が待っています。特に、1年生は初めての定期テストです。この期間、大会が近い一部の部活動を除いてすべての部活が活動を休止します。

目標をしっかりと定め、テストまでのスケジュールをしっかりと立てテストに臨みましょう。とにかく始めが肝心ですが、決してあわてることはありません。早めに計画を立て、準備ができれば何も恐れることはありません。

テストが終われば3年生は待ちに待った修学旅行です。ヒロシマの歴史、京都の文化を大いに勉強してきましょう。ヒロシマでは今日の平和のありがたさを噛みしめてもらいたく思います。被爆体験を直接うかがえる方もだいぶ少なくなってきたと聞きます。貴重な体験を大切にしましょう。



フレフレ！ 台中！

5. 12（日）茅ヶ崎市陸上競技選手権

中学男子	4×100R	第8位	柴谷海斗・市田諱二・久原嵩希・大竹翼	49秒23
	砲丸投げ	第2位	岡本祐斗	9m27
		第5位	小坂橋慎斗	7m36
中学女子	100m	第4位	臼井穂花	13秒82
	200m	第5位	和栗光音	29秒21
	1500m	第1位	橘田菜々美	4分55秒78